

琵琶湖河川事務所は、平成18年度より京都府立洛北高等学校附属中学校（以下、「附属中学校」）の生徒に出前講座を行っており、今年で連続12回目を数えます。

附属中学校は、中高一貫教育の基本コンセプトを「SCIENCE」とし、文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、数学・理科分野において特色ある教育活動を展開しています。前身の旧制中学校の卒業生には湯川秀樹、朝永振一郎というノーベル賞受賞者がおられます。

平成29年度も、学校からのご依頼を受け、これまでの河川事業に対する理解を深めるとともに、これからの水防災に関する意識向上を図るため、「琵琶湖・淀川水系の治水・利水・環境の概要」、「水ビジョンに基づく防災・避難に関する基礎知識」などに関する講義を実施しました。

- 概要**
- 日 時：平成30年2月8日（木）13：25～15：15
  - 場 所：洛北高校附属中学校（京都市左京区下鴨梅ノ木町）
  - 対 象：2年生 約80名
  - テーマ：「琵琶湖・淀川水系の治水・利水・環境の概要 ～これまでとこれから～」

琵琶湖・淀川水系の概要説明



【出前講座実施状況】



【琵琶湖浸水想定区域図の確認状況】



【講義後の質疑応答】

水ビジョンに基づく防災教育



【水ビジョン概要説明】



【避難行動に関するクイズ】

【日頃の備えの重要性の説明】

生徒代表からの感想



【生徒代表による感想発表】

琵琶湖・淀川水系の治水・利水・環境に関するこれまでにしてきたこと、これから取り組んでいくことを学び、水の大切さを改めて知ることができました。

大規模水害が起こりうること、また、琵琶湖水位の影響を受け浸水が長期に及ぶことを念頭に、「自ら行動し、地域の防災力を高め」、「社会経済被害を最小化」するための取り組みを実施し、水害に強い地域を目指します。



来年2019年は、  
野洲川放水路  
通水40年！

【問合せ先】 国土交通省近畿地方整備局琵琶湖河川事務所 調査課  
〒520-2279 大津市黒津4-5-1 ☎077-546-0844 (代表)

